



並木中等story

令和4年3月18日号

自分なりのワク

今日はカウンセリングの大家、岩下栄次先生の『人間論・人間関係論』（全日本カウンセリング協議会）の内容から書きました。皆さんは、この世の中や人をどのように見ているでしょうか。難しい質問ですよね。実は、私とAさんが同じ光景を見ていたとします。しかし、視覚から脳に同じ情報が入っても、その解釈は人によって異なるのだそうです。岩下先生は次のように述べています。「人は自分なりの見方、見え方、言い換えれば自分なりのワク組みがあって、そのワク組みのところで（相手の）物事をとらえていこうとしている。」そのため、自分なりのワク組みに相手の行動や思考が当てはまらない

と思えた時、「あの人は〇〇だ。当てにならない。常識外れだ。」となりやすいのだそうです。

私は人の行動を見ていて心がざわざわして落ち着かなくなる時があります。お葬式でのおしゃべり、電車、バス内での大声での会話などを見たときです。これも私のワク組みに“お葬式では静かにすべき、電車やバスの中では大声ではなすべきでない”があるため、不快を感じるようです。皆さんにはどんなワク組みがありますか。



《祝！東大9名、京大5名など国公立大79名合格》

3月10日現在の集計で、東京大学9名（現役7名）、京都大学5名（現役4名）筑波大学22名（すべて現役）をはじめ、国公立大に79名（現役66名）が合格しました。医学部医学科には京都大1名、筑波大5名はじめ、18名（現役9名）が合格しました。おめでとうございます。